

# 大和川再生に向けた取り組み

第12回大和川流域委員会  
(H19.2.23)  
資料 2-1

## 平成16年度 … 機運の高まり

本川BOD値環境基準レベルを下回る

大和川付替え300周年

大和川クリーンキャンペーン20周年

流域住民と行政とのパートナーシップ

意識の変化

「大和川水環境サミット」  
「生活排水対策社会実験」

・やればできる  
・また行ってみたい  
・またやってみよう  
・思ったよりきれい  
・結構自然豊か など

## 平成17年度 … 継続・輪を広げる [ 機運の高まりを一過性のものにならない ・奈良県域等にも輪を広げる ]

大和川を知ってもらう

・HP(YK-NETの充実(携帯サイト))  
・ラジオ放送「人・ゆめ・未来 大和川」  
・CDST(出前講座)  
・防災・減災フォーラム2005  
・大和川博士講座 など

実際に活動する

～民間主体の取組が活発化～  
・大和川河口祭  
・生活排水対策社会実験  
・清掃活動  
・大和川水防・大阪府  
地域総合防災演習 など

将来のことを考える

・水環境協議会設立  
・大和川環境整備連絡協議会  
(奈良・港湾)の広がり  
・子ども座談会  
・タイムカプセル埋設式  
・大和川交流会(仮称) など

課題  
・フォローアップが重要  
・推進体制が必要

## 平成18年度 … 行動に移す

大和川水環境  
サミット

大和川フォーラム

大和川サミット

大和川ネットワーク(仮称)  
推進する母体

行政

支援

大和川再生は全国  
の目標

・Cプロジェクト計画2006  
・河川整備基本方針  
・河川整備計画

策定

流域委員会

・水環境協議会  
・環境整備連絡協議会  
・沿川整備協議会  
・総合治水対策協議会  
(・水防連絡会(上流・下流)  
・洪水予報連絡協議会)

民間が活動  
しやすい場  
(情報、機会、場所等)

流域全体の連携  
(地域、世代、  
分野間の交流)

情報の共有  
(情報収集、発信等)

・公共工物品質確保

・水環境学会等との連携

・大規模不法占用箇所の是正  
・ホームレス対応(107人 60人)  
・流域全体でのゴミの対応

・アユの産卵確認(仔アユ)  
・メダカの復活  
・ホタルプロジェクトの推進

・大和川水辺まつり

・亀の瀬地すべりDIG訓練

Cプロジェクト完遂まで残り3年!

課題  
・川は人を映す鏡  
・地域に根を下ろし定着

## 平成19年度 … 再生を加速させる

・Cプロジェクト計画を、流域の隅々まで浸透。  
・多くの方々から知恵をもらい、着実にフォローアップ。  
・大和川再生を加速。

大和川再生推進月間(9月)にCプロジェクト計画をフォローアップ

亀の瀬地すべり実地訓練

公共工物品質確保の推進

## 平成20年度 … 裴世清来朝1,400年

推古16(608)年の日本書紀の記事では、遣隋使小野妹子を送って来朝した裴世清(はいせいせい)ら一行が難波津から舟で大和川をさかのぼり、初瀬川から三輪山麓の海石榴市(つばいち)に上陸、飛鳥の宮に至ってから1,400年になる。

## 平成22年度(2010年) … 平城遷都1,300年

生命・財産を守る安全で安心な大和川

次世代に伝える美しい大和川

地域を育む豊かな大和川

大和川の再生 = 地域の誇り

100万人の  
一斉清掃

# 大和川水辺まつり

～ 気持ち・持ちより・みんなで作る～

～ あそぼう・つくろう・みんなの「水辺の楽校」～

平成18年7月29日(土) 13:00～16:30

堺市浅香山浄水場付近で、広がる砂州を中心に子どもたちが学べる場所として活用しようとする「水辺の楽校」の取り組みを体験し、広く知ってもらうために地域・学校・行政等が協働して「大和川水辺まつり」を開催しました。



山口実行委員長の開会宣言により、まつりがスタート。主催者を代表して北側一雄前国土交通大臣より挨拶。来賓として塩川正十郎様、安藤忠雄様に祝辞を頂きました。



近い将来、「子どもたちが水しぶきをあげていきいきと遊ぶことのできる大和川」を予感させる光景でした。

主 催 大和川水辺まつり実行委員会  
(大和川線沿線連絡協議会、堺市、堺市教育委員会、  
国土交通省大和川河川事務所、大阪府、阪神高速道路株式会社)  
来場者数 約8,000人

第12回大和川流域委員会

# 大和川水辺まつり

## 実施内容

### 【メイン会場・乗り物会場】

- ・オープニングセレモニー
- ・記念樹銘板設置式
- ・ふれあいステージ(音楽発表・大和川博士等)
- ・1日分校(子どもの発表会)
- ・1日ミュージアム(パネル展示等)
- ・ミニSL
- ・変わり種自転車
- ・燃料電池車試乗
- ・災害対策車両展示
- ・自転車の駅

### 【水辺会場】

- ・水辺の楽校の実験的取り組み(せせらぎ遊び、水生生物調査、川わたり、Eポート、葦舟、カヌー、笹舟・ペットボトルレース、魚釣り体験、投網体験、つなぎ)

### 【縁日・企業PRコーナー】

- ・縁日
- ・企業PR(自転車展示、紙すき体験、笹笛づくり、電気をつくってみよう)



桜の記念植樹



一日ミュージアム



葦船



川わたり

第12回大和川流域委員会

# 大和川水辺まつり

## 参加者の声

大和川がきれいになったと聞いていたがこんなにきれいとは思わなかった(30代男性)  
 ずっとこの近くに住んでいるが大和川に来たのは初めて。こんなにきれいになったんですね(30代女性)  
 学校の先生にこのおまつりがあることを聞いた。来てよかった。川遊びおもしろい!(小学生男子)  
 水道原水として使えるまであと一歩。われわれ住民にできることを教えてほしい(60代男性)  
 ボートに乗れたり川の上を歩けたり楽しかった(中学生女子)



水路での遊び



水生生物調査



川わたり



舟遊び



1日分校



乗り物コーナー

第12回大和川流域委員会

# 大和川再生をめざして...「大和川フォーラム」

平成18年9月10日(日)、奈良市のなら100年会館で「大和川フォーラム」が開催されました。

平成16年:大和川下流 付替え300周年  
 大和川の水質が環境基準レベルを下回る  
 平成17年3月5日:「大和川水環境サミット」開催

大和川再生への気運が盛り上がる  
 大和川再生のキックオフとなる  
 「サミット宣言」採択



大和川の再生を更に加速させる取り組みについて考える「大和川フォーラム」

## 第一部「流域交流会」

~これまでの大和川再生の取り組みを振り返り、  
 大和川の未来について意見交換~

- ・大和川再生に取り組む各機関からの成果報告
- ・Cプロジェクト計画2006(素案)の発表
- ・参加者による意見交換



各機関の成果報告発表

主 催 国土交通省・奈良県・大阪府  
 大和川水環境協議会  
 大和川環境整備連絡協議会  
 大和川流域総合治水対策協議会  
 大和川沿川整備協議会

来場者数 約1,300人



大和川再生を加速させる取り組みについて、参加者の間で活発な意見交換が行われました。

第12回大和川流域委員会

# 大和川再生をめざして...「大和川フォーラム」

## 第二部「大和川サミット」

第一部で参加者の意見を盛り込んだ「Cプロジェクト計画2006(案)」を受けて、北側国土交通大臣、柿本奈良県知事、梶本大阪府副知事、流域市町村長によるサミットが藤本近畿地方整備局長のコーディネートで行われました。

活発なディスカッションの後、会場の多くの参加者による拍手をもって「Cプロジェクト計画2006」が採択されました。



冒頭に門松河川局長が全国の河川再生の取り組みを発表



第二部「大和川サミット」北側国土交通大臣を囲み、サミット参加者全員で記念撮影

第12回大和川流域委員会

# 大和川再生をめざして...「大和川フォーラム」

## 第三部「流域交流会」

～大和川再生の今後の進め方について意見交換～

行政と参加者が輪をつくり、採択されたばかりの「Cプロジェクト計画2006」を速やかに実行していく第一歩として、再生を加速させるために、大和川に関わる人々ができること、すべきことなど具体的なアイデアについての率先行動について、意見交換が行われました。



意見交換



流域住民やNPO等、皆さんからの意見



意見交換の場に集まった多くの参加者で記念撮影

## 会場展示「大和川に関するさまざまな取り組みを紹介したパネル展」

会場入口前の展示コーナーにおいて、大和川河川事務所、奈良県、大阪府による展示のほか、大和川に関わり、活動されている団体等の作品や活動紹介などが展示されました。



第12回大和川流域委員会

# 7月・2月に生活排水対策社会実験を実施

7月の河川愛護月間に

生活排水対策社会実験を実施しました。

日時:平成18年7月28(金)・29(土)・30(日)

1日から3日間に延長

対象:大和川流域

主催:大和川水環境協議会

協力:奈良新聞社、ラジオ大阪、いずみコープ、  
ならコープ、サンケイリビング新聞社、  
大和信用金庫

2月は水質強化月間で、現在、

生活排水対策社会実験を実施しています。

日時:平成19年2月17(土)~23(金)

3日間から7日間に延長

対象:大和川流域

主催:大和川水環境協議会

協力:奈良新聞社、ラジオ大阪、いずみコープ、  
ならコープ、サンケイリビング新聞社、  
大和信用金庫、奈良中央信用金庫、  
ライフコーポレーション、コーナン商事



広報チラシ

第12回大和川流域委員会

## ラジオ番組 人・ゆめ・未来 大和川

放送曜日と時間

毎週土曜日 午前10:30~11:00

放送内容

大和川に関する情報、大和川の魅力、  
大和川の問題点、大和川や大和川周  
辺で活動する人々や暮らしの様子を、  
毎週、福島有紀が現地でレポートします。

番組コンセプト

大和川から発信する『関西元気宣言』

大和川が元気になれば 関西が元気に  
日本が元気に

大和川は「思っているほど悪くない」

大和川で「やれば出来る!」を実践する

川にこだわらず生活する人、頑張っている人の  
「顔」が見えるような番組に

大和川についているんなことに興味をもって体験  
・レポートする

大和川の再生に向けて行動を起こす

H17.8.5より

ラジオ大阪 1314 kHz にて放送中



番組チラシ

第12回大和川流域委員会

# ラジオ放送「人 ゆめ 未来 大和川」の反響

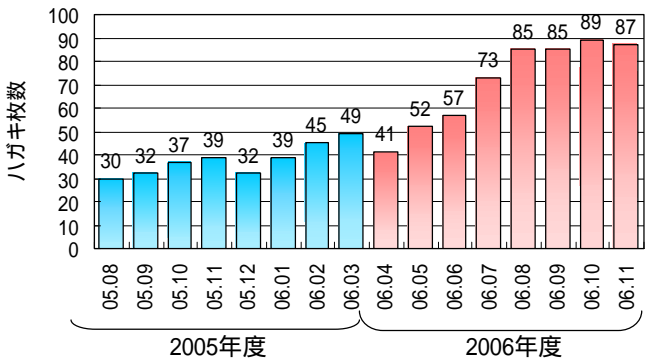
毎週土曜日 午前10:30～11:00

2005年8月から放送しており、毎週たくさんの反響が届いています。現在では週に100通近くものお便りが届くこともあります。

リスナーの皆さんからいただいたお便りの一部

いつもその場に居てるような気分で聞いてます。ありがとうございます。案内がとても良く一度行ってみたいと思いつながら足が悪く長い時間歩けませんので、とても楽しく毎週聞いてます。

リスナーからのハガキ推移(週平均)



グラフは月により4週・5週が違うので1ヶ月のハガキ総数をその月の週数で割り、平均を算出しています。

放送開始からすでにゆうに1年を越えましたね。最初3ヶ月か6ヶ月ぐらいの限定の番組かと思ってました。ここまで大和川を広く掘り下げていくとは思ってもみませんでした。ぜひともこうなったら、もっともっと大和川について教えてほしいです。期待しています!

毎朝犬の散歩で大和川に行くんですが、同じように犬の散歩をしている人と顔見知りになり、一緒にごみを拾ったりしています。早く前のようなきれいな大和川に戻ればいいねって話していますよ。

第12回大和川流域委員会

# テレビ番組 大和川 花ものがたり

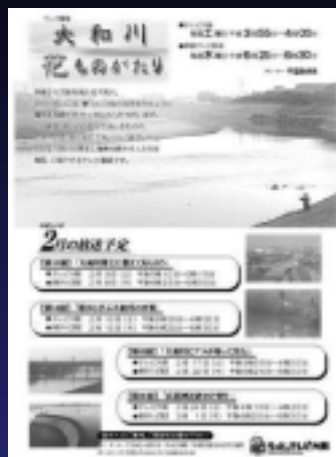
H18.11.11より放送中

## 放送曜日と時間

テレビ大阪: 毎週土曜日 午後3:55～4:00  
奈良テレビ: 毎週木曜日 午後6:25～6:30

## 番組コンセプト

奈良から大阪を流れる大和川。  
その川沿いには、「夢」という名の花を咲かせようと種をまき続けるたくさんの人たちがいます。  
ここ数年、キレイになってはいるものの、イメージはまだまだ「汚い川」「危ない川」  
そんな大和川の再生に情熱を燃やす人たちを毎回、紹介するテレビ番組です。



番組チラシ

番組ホームページには過去の放送内容の掲載や、ご意見・ご感想などが書き込める掲示板が開設されています。

<http://www.tv-osaka.co.jp/yamatogawa/index.html>

第12回大和川流域委員会

# 防災・減災フォーラム2006in奈良

～昭和57年水害から24年 -  
各地で起こる水害を学び、奈良の防災を考える～



パネルディスカッション

開催場所：リーベルホール(王寺町)

開催日：平成18年8月3日

## ・基調講演

兵庫県豊岡市長 中貝 宗治

テーマ：私たちはどのようにして台風災害と闘ったか  
- 平成16年台風23号の被災経験から

## ・パネルディスカッション

テーマ：昭和57年水害から24年 - 各地で起こる  
水害を学び、奈良の防災を考える

コーディネーター

武智 功 奈良新聞社論説委員

パネリスト

板屋 英治 奈良県土木部河川課長

井上 和也 京都大学名誉教授

植野 功治 王寺町長

武永 勉 NHK奈良放送局記者

砥出 恵市 大和郡山市建設部長

宮津 宣雄 奈良[災害]ボランティア・ハート・  
ネットワーク代表

元永 秀 国土交通省大和川河川事務所長

第12回大和川流域委員会

# 防災・減災フォーラム2006in大阪

～大阪で氾濫、あなたならどうする？～



パネルディスカッション

開催場所：ヴィアーレ大阪 ヴィアーレ・ホール

開催日：平成18年8月26日

## ・基調講演

京都大学防災研究所教授 中川 一

テーマ：過去の水害に学ぶ

## ・パネルディスカッション

テーマ：大阪で氾濫、あなたならどうする？

コーディネーター

飯塚 浩彦 産経新聞大阪本社  
編集局次長 兼 社会部長

パネリスト

中川 一 京都大学防災研究所教授

辰谷 義明 大阪府河川室河川環境課長

西野 秀樹 堺市市長補佐官(危機管理担当)

裕永 正光 淀川資料館マネージャー

KIYOMI FM802 DJ

元永 秀 国土交通省大和川河川事務所長

第12回大和川流域委員会

# 亀の瀬の河道閉塞を想定した危機管理演習(DIG)

平成19年2月15日(木)、ドーンセンターで亀の瀬の地すべりを想定したDIG訓練が行われました。

**目的:** 防災関係者が、地すべりについてDIGを用いた情報共有・協議を行うことにより、臨災時の円滑な連携を促進するとともに、個人の防災対応能力の向上を図ることを目的とした訓練。

DIG: 簡易型の災害図上訓練 Disaster(災害)Imagination(想像力)Game(ゲーム)



関係機関が一堂に会し、地すべりについてDIGという訓練方式で協議を行うのは初の試み



普段確認する機会がなかった「いざというとき」の対応について素朴な疑問から専門的な技術内容まで情報交換

訓練の中で、非常時の情報共有のあり方や、どのような内容の情報が必要なのか等について、明確なルール決めがなされていないことがあるといったことについて認識の共有ができました。

### 参加機関

訓練参加: 大阪府、奈良県、柏原市、近畿地方整備局、大和川河川事務所、大阪国道事務所、奈良国道事務所  
 訓練見学: 大和川右岸水防事務所、大阪市、松原市、八尾市、藤井寺市、大和郡山市、大阪府警察本部

第12回大和川流域委員会

# アユが産卵・ふ化するほど改善した大和川の水質

大和川ではこれまでに、河川水辺の国勢調査において、アユの生息を確認している。

一方、研究者らによって、アユの産卵行動、天然アユの遡上が確認されている。

下流部(西除川合流部付近)の瀬において、谷幸三氏(大阪産業大学 講師)が産卵行動を確認

柏原市付近で、学生ら(大阪教育大学 長田芳和教授指導)が天然アユの生息を確認

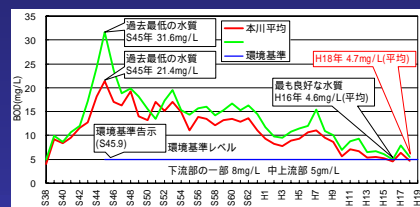
今回、大和川河川事務所の調査により、下流部(遠里小野橋付近)において、降下仔アユを採捕し、アユの産卵・ふ化を初めて確認。



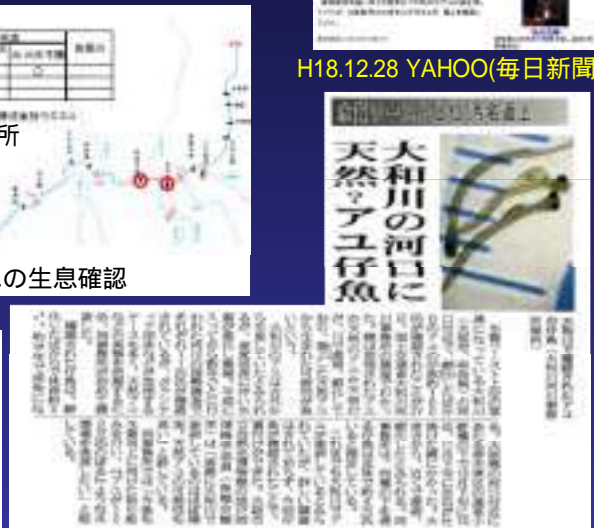
H18.12.28 YAHOO(毎日新聞)



H18.2.3 朝日新聞(夕刊)



大和川本川の水質の経年変化



H18.12.28 産経新聞(朝刊)

第12回大和川流域委員会



# ホームレス小屋の撤去

- ・ 河川管理者による巡回指導を行うとともに、自治体のホームレス担当部局と連携し、対策をおこなっている。
- ・ 長期不在者で生活痕が残っていない小屋については、撤去警告看板を貼付し、連絡がなければ廃棄物として撤去している。



調査実施年月	人数
H 6年10月	16名
H 8年 7月	29名
H12年 2月	107名
H14年 5月	80名
H15年 1月	97名
H16年10月	87名
H17年 8月	76名
H18年 3月	77名
H19年 2月	57名

平成19年2月6日現在